

今を未来に

習熟度別算数科少人数授業について

昨年度に引き続き、三重県教育委員会から『わかる授業・確かな実践事業の実践推進校』として1年間指定を受け、算数科において、習熟度別少人数授業を実施します。対象は4年生から6年生で、単元によって習熟度にあわせたコースに分かれ、子どもたちが自分のめあてに沿って学習を進めていきます。

昨年度までは、学級を2つのグループに分けて学習を行ってきましたが、今年度は新たな取り組みとして、学年を3つのグループに分けて行います。

どのグループで学習を進めるかは、自分自身で決めて選択します。どのグループも教科書の内容は必ず行い、類似問題や応用問題などもグループごとに行っていきます。それぞれのグループにより進むスピードが異なる場合もでてくるかもしれませんが、最終的にはどのグループも同じ学習内容をクリアしていきます。

算数の授業の際には、上記のように3つのグループに分かれる時や、2つのグループに分かれる時、1クラスで授業を行う時などその単元に応じて、学習形態を考えていきます。

なお、この取り組みは、三重県教育委員会の単年度の措置で、翌年度以降を約束するものではありません。

保々小・中学校学校運営協議会開催

令和元年度から『保々小・中学校学校運営協議会』として、四日市市教育委員会の指定を受けて活動をはじめ、本年度で2年目となります。地域と家庭、学校の三者が協議して子どもたちの教育について考え、学校運営にご意見や感想をいただき、必要に応じて地域の各種団体との橋渡しをしていただきます。（※別紙の保々小・中学校学校運営協議会組織図参照）

また、学校運営協議会の主な役割として、次のようなものがあります。

- ① 校長が作成する『学校づくりビジョン』について承認する。
- ② 『学校づくりビジョン』の実現に向けた学校運営及び学校教育活動の充実について協議する。
- ③ 『学校づくりビジョン』の実現に向けた保護者・地域住民等の学校運営及び学校教育活動への参画・支援等のあり方について協議し、地域人材の活用や地域関係団体からの支援などが組織的・継続的に行われるよう組織体制の整備に努める。
- ④ 特色ある学校づくりを進めるために、校長に対して意見をのべることができる。
- ⑤ 学校教育法施行規則に規定する評価を行う。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、4月14日（火）に予定されていた第1回保々小・中学校学校運営協議会（会場：保々中）が実施できず、6月5日（金）の第2回保々小・中学校学校運営協議会（会場：保々小）が本年度最初の会議となりました。

会議では、小中学校における新型コロナウイルス感染症対策や、未履修対策、授業時数の確保、学校行事の今後の見通し、児童・生徒の様子（一時預かりの様子も含む）など多岐にわたって意見や情報の交換をしました。いただいたご意見やご指摘は、今後の学校運営の参考として活かしていきます。

(1) 学校運営協議会で出された主な内容

- 小学校の給食時における新型コロナウイルス感染症対策はどのように行っていますか？
 - ・一斉授業の座席配置にして、対面にならないようにしています。
 - ・食事中は、しゃべらず静かに食べるように指導しています。
 - ・児童の手洗いの徹底と、配膳台等の消毒に努めています。
 - ・盛り付けは、教師が行うようにしています。
- 学校臨時休業中の一時預かりでの児童の様子はどうでしたか？
 - ・どの子どもも元気に学校へ来ていました。臨時休業の影響を心理的に受けている児童は、見受けられませんでした。
- 学校再開後、児童にとったアンケートの結果はどうでしたか？
 - ・『友だちに会えなくてさみしかった』『友達と遊べなかつたのでつまらなかつた』『勉強の遅れが心配』などの感想が見受けられましたが、カウンセラーや専門機関につなぐような心理的ダメージがある児童はいませんでした。
- 学校再開後の子どもの様子はどうでしたか？
 - ・臨時休業の影響で、児童の体力が落ちているように感じます。体育科の授業で、普段ならば何も起こらないところでこけたりしてけがをする児童がいます。幸い、大きなけがや事故に至っていませんが、児童の体力や疲労状況を見極めながら、体育の授業を進めるようにしています。
- 中学校共用標準制服とはどのようなものですか？
 - ・中学校共用標準制服は中学校制服の機能性（動きやすさや防寒対策）の課題や、性の多様性に対応できるようにしたもので、男子の体型に合致したⅠ型と女子の体型に合致したⅡ型があります。中学校共用標準制服は、各中学校の既存の制服にとってかわるものではなく、現在の各中学校の男女それぞれの制服に次ぐ、『第3の制服』を意味します。したがって、これまでの各中学校の制服を廃止するものではありません。これまでの各中学校の標準制服についても、積極的に推進し、保護者負担の軽減に努めています。
- 小学校の授業の様子を見た感想
 - ・授業の様子を見せてもらったが、全学年が落ち着いた雰囲気の中で授業が進められていました。この状況を続けるために、基礎学力の向上や基本的な生活習慣、心の教育の充実にも今後取り組んでほしいと思います。

(2) 令和2年度、お世話になる保々小・中学校学校運営協議会委員のみなさん

- 【会長】 市川 久 様 (令和2年度民生委員民生児童委員会会長)
- 【副会長】 朝倉 房子様 (令和2年度主任児童委員)
- 【委員】 田中 實 様 (令和2年度保々地区連合自治会長)
- 齋藤 本治様 (令和2年度地域マネージャー)
- 齋藤 護 様 (令和2年度保々地区人権まちづくり推進委員会会長)
- 齋藤 悟 様 (令和2年度農商工連携アドバイザー代表)
- 齋藤 寿見様 (令和2年度保々の自然に親しむ会代表)
- 柴田 一 様 (元四日市市立中学校校長)
- 石垣 淑江様 (令和2年度図書ボランティア代表)
- 滝元 舞子様 (令和2年度保々小学校 PTA 会計監査)
- 伊藤 愛 様 (令和2年度保々小学校 PTA 会計監査)
- 井口 裕子様 (令和元年度保々中学校 PTA 会長)
- 山川 理香様 (令和2年度保々中学校 PTA 会長)